

# 会 議 録

## 1 会議名

令和3年度上越市みんなで防犯安全安心まちづくり推進会議

## 2 議題

- (1) 令和2年度実施計画の実績報告について
- (2) 令和3年度実施計画の実施見込みについて
- (3) 令和4年度実施計画(案)について

## 3 開催日時

令和3年10月19日(火)

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面で開催

## 4 開催場所

—

## 5 傍聴人の数

—

## 6 非公開の理由

なし

## 7 出席した者氏名(敬称略)

- ・委員：片桐史裕、五十嵐加代子、山本克志、田中敦、牛木洋子、阿部利夫、小林桂、熊木敏夫、丸山治夫、熊田和子、金子隆一、飯塚よし子、市川均、中澤雅人

## 8 発言の内容

- (1) 議題(1)～(3)に対する意見・要望について

委員意見：あり2名 なし12名

飯塚委員、小林委員より質問・意見があった。

### 【飯塚委員】

「①1-2-1高齢者世帯訪問はどのくらいの頻度で実施しているか」

→主に市役所市民安全課に所属する安全教育指導員が3～4名で週に3回程度実施しており、今年度は10月末時点で3,011世帯を訪問した。令和3年度は年間6,500世帯訪問を目標としている。

「②特殊詐欺の手口が多様化しているため、県の広報を活用してほしい」

→新潟くらしの安全かわら版「きーつけなせや」を上越警察署窓口の来訪者に見えるところに配置している。

「③1-1-2県消費者協会の活用について」

→警察に紙芝居やマジック等の講座開催依頼があった際に、県のサポーターを紹介してい

る。

#### 【小林委員】

「①1-1-5社会を明るくする運動における街頭宣伝活動の実施回数が少ないのではないかと、また、朝市での活動は啓発活動としては弱いのではないかと。」

→街頭宣伝活動は7月2日（金）に二・七朝市、イオン上越店など4箇所、7月3日（土）に三・八朝市、うみがたり前など3箇所、7月4日（日）にナルス浦川原店前、7月11日（日）にナルス柿崎店前、計9箇所を実施した。このように朝市以外にも人が多く集まる場所で実施している。また、運動に参加する団体がそれぞれ日常的に活動を行っているため、これ以上回数を増やすことは考えていない。また、今年度より市内3箇所に懸垂幕を設置し、市民の意識を高める啓発活動を強化した。

「『②1-2-3非行防止教室、薬物乱用防止教室』のサイバー空間における脅威について、児童・生徒が使用する端末等へのフィルタリング対策を保護者に対して周知啓発すべきではないかと。」

→サイバー教室は新潟県警察本部上越少年サポートセンターが実施しており、学校の要望に合わせて児童・生徒向けの教室と保護者向けの教室を実施している。その他、上越市学校教育課が主体となり、市内全小・中学校で教職員と児童・生徒の保護者を対象に学校安全ボランティア養成研修会を実施し、インターネットを使った犯罪の事例紹介や地域安全マップによる安全管理体制の確認を行っている。

(2) 会長・副会長の選出について

会長 阿部委員、副会長 片桐委員

・「異議なし」と回答した委員数 14人 / 「異議あり」と回答した委員数 0人

#### 9 問合せ先

防災危機管理部 市民安全課 防犯・交通安全係

TEL：025-526-5111（内線 1765）

E-mail：[shimin-anzen@city.joetsu.lg.jp](mailto:shimin-anzen@city.joetsu.lg.jp)

#### 10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。